

コロナ後遺症外来のご案内

～院長より患者さんへのメッセージ～



院長より患者さんへのメッセージ

当院では2022年6月よりコロナ後遺症外来を開始し、現在まで多くのコロナ後遺症の方を診察してきました。

コロナ後遺症の症状はいろいろありますが、味覚・嗅覚障害や食欲不振などの多くの症状は時間の経過と共に軽くなっていきます。

しかし、倦怠感（体のだるさ）やちょっとしたことで疲れやすくなってしまいう易疲労感、せき、たん、特にブレインフォグといわれる頭がボーっとしたり、思考力・集中力・記憶力の低下などはより深刻であり、長期間悩むこととなります。

特にブレインフォグは根本治療がなく、休職や休学せざるを得ないケースが多いと思います。

これに対し大学病院など一部の施設では“反復経頭蓋刺激療法(rTMS療法)”などが試みられています。

当院では漢方を活用した薬物療法やその他の様々な手法を取り入れ一定の効果を見ています。

後遺症でつらい思いをされている方や、コロナ感染後の体調不良で不安な方、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

院長 氏家茂樹



受診方法について

かかりつけの方やかかりつけ以外で当院が初めての方、遠方の方、どなたでも予約せずに受診可能です。

受付時間内にお越しください。



証明書等について

診察後の休業証明書や診断書、就労証明書など、各種証明書の作成も可能です。必要な場合は受付事務までお声がけください。